

スーパー連携大学院 地方自治体・官公庁向け説明

<3つのメリット>

I 地域を活性化するイノベーション
博士人材の獲得

II 地域のイノベーション力強化

III 地元企業・自治体職員の養成

1

目次

1. メリットの説明

- I 地域を活性化するイノベーション博士人材の獲得
- II 地域のイノベーション力強化
- III 地元企業・自治体職員の養成

2. 参加するには

- ・会員種別について
- ・連絡先について

3. 運営の協力について

4. 構想実現へのお願い

2

1. メリットの説明 : I 地域を活性化するイノベーション博士人材の獲得

＜地方も巻き込んだイノベーションをめぐる世界的大競争の時代＞

- ・イノベーション人材が最重要
- ・中央、地方を問わず日本のすべての場所で博士人材が活躍する時代へ

＜新たなカリキュラムによるイノベーション博士人材の育成＞

- ・高度で多様で厳格な教育 + 共同研究でのイノベーション創出を経験

＜7つの志を持ったイノベーション博士＞

1. ベンチャー精神旺盛で自立を目指す
2. 実社会のさまざまな分野で創造的能力を発揮し、活躍する
3. 専門分野への深い造詣の上にマネジメント力を兼ね備える
4. 未来志向の先見性と革新性を有する
5. 質の高いコミュニケーション力を発揮する
6. リーダーとして尊敬される深い教養を備える
7. 国際的感覚を備え、世界で活躍できる

＜イノベーション博士人材情報の獲得＞

- ・全学生の専門性および研究進捗状況等が常時参照可能
- ・学生と優先的にアクセス可能
- ・地元企業および自治体を牽引する人材確保

3

1. メリットの説明 : II 地域のイノベーション力強化

＜地域の活性化＞

- ・地域のニーズに対応する、地域に根差した研究プロジェクトの推進
- ・地域の内発的発展に資する研究プロジェクトの開拓、推進

＜地域を越えた連携＞

- ・全国的な多様な情報交換、人的交流の機会の提供
- ・国際的ネットワークの構築
- ・共同・受託研究受入窓口の一元化

＜多様な共同研究プロジェクトへの参加＞

- ・3種の共同研究
 - ドリームテーマ : 夢のある大規模プロジェクト
 - 共研テーマ : 通常の個々の研究テーマを推進
 - 潜在共研テーマ : 新規事業のための萌芽的研究テーマを推進

＜イノベーション博士学生のインターンシップ受入＞

- ・長期受入により、新規の研究推進が可能

＜研究会への参加＞

- ・研究会参加による先端情報の入手が可能

4

1. メリットの説明 : III 地元企業・自治体職員の養成

<e-learningによる養成>

- ・スーパー連携大学院の高度で多様で厳格なカリキュラムがe-learningで配信され、職員教育に活用可能

<共同研究実施を通じた養成>

- ・ドリームテーマ、共研テーマ、潜在共研テーマ参加による実問題を通じた養成

<研究会参加による養成>

- ・研究会参加による先端情報の吸収

2. 参加するには : 会員種別について

	正会員	賛助会員
運営への関与	○	×
人材育成		
- 教育コンテンツの視聴	○	×
- イノベーション博士人材の紹介・雇用	○	△(正会員優先)
研究		
- 共同研究への参加	○	×
- 共同研究テーマの提案	○	△(正会員優先)
- 研究会等への参加	○	○
活動状況報告		
- 会員用HPへのアクセス (教育内容, 共同研究状況, 活動レポート)	○	○
- ニュースレター(メール)	○	○
会費	10、30、50万円	1口 1万円

2. 参加するには : 連絡先について

スーパー連携大学院準備室

〒134-0091 東京都江戸川区船堀3-5-24
コラボ産学官プラザ in TOKYO 508・509号室

TEL:03-5667-3031 FAX:03-5667-3032

Email:jimu@super-daigakuin.jp

HP:http://super-daigakuin.jp

・スーパー連携大学院 パンフレット(日・英・中)
<http://super-daigakuin.jp/inquiry/pamph.html>

・スーパー連携大学院 ニュースレター「Agora」
<http://super-daigakuin.jp/inquiry/newsletter.html>

・スーパー連携大学院 説明資料(含 本資料)
<http://super-daigakuin.jp/inquiry/slide.html>

7

3. 運営の協力について

- ・スーパー連携大学院は産学官のイコールパートナーシップで運営
- ・下記の基本構造の中で、地方自治体・官公庁も積極的な役割を果たして頂きたい

・地域独自技術の教育

・学生の採用

スーパー連携大学院の基本構造

仕組み1:教育と共同研究が両輪となった
人材育成

教育

高度・
多様・厳格

共同研究

実社会での
問題解決・
イノベーション
創出の体験

仕組み2:産学官連携による推進

- 実社会のニーズ⇒産官の連携が必須
- 多様で高度な教育研究⇒多様な大学の協力が必須

効果:イノベーション人材
育成および活性化

イノベーション
人材の育成
産、官で活躍

イノベーション
の創出
国、地方、企業、研究者

・地域が望む教育への提言
・成績・研究審査への参加

・共同研究への参加
・インターン学生の受入

・地域独自技術の創出

8

4. 構想実現へのお願い

スーパー連携大学院は、従来の大学院とは全く異なり、

イノベーション博士という新たな博士の養成
産学官のイコールパートナーシップ

という新たな取り組み



日本における博士養成の概念を変える

理念を共有する地方自治体・官公庁に参加頂きたい